

陸前高田被災地支援 第1回 現地視察・勉強会開催

タイトル	陸前高田被災地支援 第1回 現地視察・勉強会開催
日時	2011年1月26日
会場	陸前高田市、大船渡市
内容	<p>かながわ東日本大震災ボランティアステーションと共催で現地視察・勉強会を、陸前高田市、大船渡市で行われた。</p> <p>神奈川県を中心に首都圏から36人が参加。</p> <p>Aid東京事務局のボランティアスタッフも多数参加し、市民との懇談や意見交換会、市街地を中心に被災地の視察を展開。</p> <p>参加者は市民から被災地の「いま」や必要な支援、支援者と市民の関係性についてのニーズを把握し、今後継続的に自分ができることを探りました。</p> <p>このツアーは、震災から8カ月後の被災地の現在を自ら確認し、被災者の生の声を直接聞くことで「いま」を正しく理解してコミュニケーションを深め、今後続く継続的な支援の第一歩にしようと呼びかけられました。</p> <p>被災した陸前高田市街地、旧：高田高校、高田松原、大船渡市街地、現：高田高校、さいとう製菓を見学。また、昼には、気仙大工左官伝承館にて市民とのワークショップを展開。</p> <p>夜は、黒崎仙峡温泉場所を移し、地元の起業家「きのこのSATO」代表の佐藤氏の民間ボランティアセンターの提案がありました。</p> <p>また参加者同士の意見交換会を行った中から「実際に見た経験は貴重」「市民の顔が見えたことがよかった」「全力を挙げて支援をしたい」といった声があがりました。</p> <p>今後も継続的に支援の輪を広げていきたいと思っております。</p>
主催 共催	主催：NPO法人陸前高田市支援連絡協議会AidTAKATA 共催：かながわ東日本大震災ボランティアステーション



